

アメリカ住宅価格指数 マイアミは右肩上がり

夢の街マイアミ 不動産投資事情

コアラ社長の

それと比較してもマイアミの上昇は勢いを確認することができた。またその上昇率も群を抜いている。

14年7月にマイアミ市がグリーカード取得に向けてEB-5のプログラムを発表し、海外から更なる投資と移民を受け入れる体制を発表した。

マイアミ港からマイアミ国際空港への地下トンネル工事も着々と進んでいる。金(海外からの投資)、インフラ、人口増加などが続くと予想されるため、当面この勢いは収まることはないであろう。

前号ではアジアからマイアミへの直行便はなく、以前から韓国系のエアラインが直行便を運航するといつうわさ程度しかないということをお伝えした。

ところが先日、来年日系エアラインがマイアミ直行便を運航開始するといつビッグニュースが飛び込んで来た。まだ日本国内では流れていないニュースだが、確かなマイアミの情報ソースからキヤッチした情報。日本からのマイアミへの直行便が運航されると、マイアミは日本人にとってより一層身近な都市に近づくのと、マイアミ不動産投資ツアーへも気軽に参加できることになり、バハマやジャマイカ、ケイマン諸島などのカリブ海諸国、南米への観光も加速していくことになると思われる。

マイアミへのアジアからの不動産投資も加速し、さらに価格を上昇させる要因のひとつになる。マイアミ国際空港(MIA)はアメリカン航空(A・A)のハブ空港で、MIAの主要な部分を占めており、アメリカ国内の多くの都市、南米をはじめ世界の主要都市に向けて相当数のフライトを運航している。

接続による相乗効果を考えるとA・Aと同じ航空アライアンスであるワンワールドに属する日系エアラインが候補として挙がるのが妥当であろう。日本国内での正式発表を期待したい。(小原隆浩)

隔週掲載

米国の住宅価格は個人消費に大きな影響を与えるため、スタンダード・アンド・プアーズが発表する「ケースシラー住宅価格指数」は米国の景気指標として重要視されている指標だ。

先日、その指数を整理してマイアミ、ニューヨーク、主要10都市(ボストン、シカゴ、デンバー、ラスベガス、ロサンゼルス、マイアミ、ニューヨーク、サンディエゴ、サンフランシスコ、ワシントン)の値動きをグラフ化し比較してみた。

ニューヨークは上り幅も少なく価格が高値で安定しているが、主要10都市は米国の景気を反映するかのよ様に2012年3月以降、堅調な上昇を表している。

マイアミに関しては11年11月から本格的な上昇を始め、下がる局面どころか踊り場もなへ、まさに右肩上がりのまま上昇を続けている。主要10都市のそれ

